

重点 高知市地域アクションプラン（案）

高 知 市 地 域 本 部
令和6年1月25日（木）

[重点] APNo.3 有機農作物による土佐山地域の振興

<高知市地域本部>

事業概要

土佐山を今後100年にわたり豊かに継続させる「土佐山百年構想」に基づき、(一財)夢産地とさやま開発公社を中心として、有機野菜などの生産と販売及び加工品の開発・販売の取り組みを通じて農家所得の向上と地域の振興を図る。

分野	農業
実施主体	◎(一財)夢産地とさやま開発公社、 連携農家
APへの位置付け	H21.4月

第4期(R2~R5)

指標	出発点	R4	R5(見込)	R5(目標)	評価※ (達成率)
販売額	1.73億円 (H30)	2.03億円	2.11億円	2.1億円	A (100.5%)

※R5(目標)に対するR5(見込)の達成状況 **S**:110%以上 **A**:100%以上110%未満 **B**:85%以上100%未満
C:70%以上85%未満 **D**:70%未満

第5期(R6~R9)

指標	出発点	R9(目標)
販売額	2.03億円 (R4)	2.45億円

現状と課題

【現状】

- 新たな販路の拡大に向け、令和5年度に産振補助金(地域産業課題解決支援事業)を活用し、衛生管理の高度化及び増産体制の構築のための施設整備に取り組んだ。
- 高齢化の進展により、生産農家戸数は減少傾向にあるものの、ショウガやユズ等の有機農作物を生かした加工品の販売額は上昇している。
- 令和2~4年度にかけて産振アドバイザー制度(課題一貫支援型)を活用し、経営改善に取り組んだ結果、経営状況は回復の兆しが見えてきたが、営業利益は赤字が続いている。

【課題】

- 販路拡大
- 生産農家の所得向上及び担い手の確保
- 営業力の強化
- 会社の組織体制及び経営状況の改善

第5期における取り組みの内容

- 新** (1)衛生管理の高度化による販路拡大
①HACCPに沿った衛生管理に取り組み、大手食品メーカーや海外顧客等をターゲットとした新規顧客開拓を行うことで、販売額の増加を図る。
②販路拡大による加工品の増産に伴い、主原材料であるショウガやユズ等、有機農作物の活用を拡大することで、地域の生産農家の所得向上や雇用の促進へつなげる。
- 拡** (2)有機農産物の強みを生かしたセールスの強化
産振アドバイザー制度(課題解決型)の活用により自社サイトの利便性や訴求力を向上させることで、有機農作物の強みを生かしたPRに注力し、販売額の増加を図る。
- (3)専門家の伴走支援による経営安定化
経営分野に特化したアドバイザーの伴走支援のもと、組織体制の見直しや業務の効率化等に取り組み、公社自体の収益構造の改善とともに、経営基盤の安定化を図る。



ショウガ



ユズ



ジンジャーエール、ゆずスカッシュ

[重点] APNo.13 桂浜公園を核とした桂浜エリアの活性化による観光振興

<高知市地域本部>

事業概要

県内最大の観光施設である桂浜公園を、自然景観と歴史資源を生かした学びや憩い、楽しみが溢れる公園として整備し、国内外からの観光入込客数の増加を図る。また、桂浜公園の魅力アップによる集客効果にあわせて観光案内機能を強化することにより、県内各地への周遊を促進する。

分野	観光
実施主体	◎高知市、◎(株)はりま家、民間事業者
APへの位置付け	R2.4月

第4期(R2~R5)

指標	出発点	R4	R5(見込)	R5(目標)	評価※ (達成率)
桂浜公園来園者数 (暦年)	649,096人 (R元)	580,995人	765,000人	800,000人	B (95.6%)

※R5(目標)に対するR5(見込)の達成状況 **S**:110%以上 **A**:100%以上110%未満 **B**:85%以上100%未満
C:70%以上85%未満 **D**:70%未満

第5期(R6~R9)

指標	出発点	R9(目標)
桂浜公園来園者数 (暦年)	580,995人 (R4)	870,000人

現状と課題

【現状】

- (1) 公的施設整備及び商業施設のリノベーションを実施し、商業エリアが令和5年3月にリニューアルオープンした。また、リニューアル後は、指定管理者によるイベント「太平洋SUMMER FESTA」等に加え、夜間イベント「海のハロウィン」を実施するなどして、新たな賑わいづくりに努めている。
- (2) 公園内にある灯台について、令和4~5年度にかけて整備を行い、令和5年12月3日に一般公開を行った。
- (3) 国民宿舎桂浜荘は、施設の老朽化に加え、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和3年10月から休館している。

【課題】

- (1) 公園全体の回遊性の向上や新たな賑わいづくり
- (2) 公園を起点とした市内観光スポットへの周遊促進
- (3) 国民宿舎桂浜荘の利活用方針の決定

第5期における取り組みの内容

- 拡** (1) 回遊性の向上及び新たな賑わいづくり
令和5年度に引き続き、イベントの実施やナイトタイムエコノミーの推進による回遊性の向上や新たな賑わいづくりに取り組み、来園者数の増加を図る。
- 拡** (2) 周遊拠点としての機能強化
市内にある観光施設とのタイアップや観光情報の充実化などにより、周遊拠点としての機能を強化し、県内各地への周遊を促進する。
- 新** (3) 公園全体の魅力向上
国民宿舎桂浜荘の活用について、令和5年度に利活用方針を決定し、公園全体の魅力向上に向けた取組内容を検討する。



商業エリアリノベーション後



太平洋SUMMER FESTA



海のハロウィン